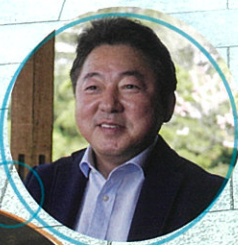


光をみつける

ヴァイオリニスト穴澤雄介からのメッセージ

日々、学び
日々、歩く――

自らを「アナちゃん」と呼ぶ
職業は作曲家、講演家、
ユーチューバー、マラソンマン、
そして全盲のヴァイオリニスト
穴澤雄介さんです。



監督・編集：永田陽介
製作：木下勝世
統括プロデューサー：秋本雅代
制作プロデューサー：平位芳之
構成：桂いちほ
撮影：佐藤力、霜山和彦
録音：間宮博実
アートディレクション：小林隆

出演：穴澤雄介
舞の海秀平
野田正純(ピアノ)
木曾保人(陶芸家)
松井雅司(合唱指揮)

2022/日本/カラー/ビスタ/STEREO/DCP/80分
配給：フジヤマコム+アウトサイド © 2022 FUJIYAMACOM

次世代への映画推薦委員会 推薦作品



見えなくなったら 希望が見えた。

皆を元気にする感動ドキュメンタリー!!

どんなにつらい出来事があるとしても、 過去は変えることができる——

子供の頃に3度の心臓手術を受けたことで、次第に中途失明となった穴澤雄介。
たくさんのコンプレックスを乗り越えて選んだ人生は、ヴァイオリニスト。
演奏だけでなく作曲、編曲も手がけながらライブ活動を精力的に行っている。
他にも東京・北京オリンピックのNHKユニバーサル放送ではコメンテーターを務め、
True Colors Festival (超ダイバーシティ芸術祭) にゲスト出演など、多方面で注目を集めている。
そんな穴澤に、ドキュメンタリー映画の撮影が決まり、
元タファンだった元大相撲力士の舞の海秀平さんとの対談が遂に始まる…。

底抜けの明るさと“心と手がつながった演奏”と評される美しい自作曲の数々。
ダイバーシティ（多様性）とWithコロナの時代を迎えた私たちに
未来を生きるメッセージを発信し続けている。
全盲のヴァイオリニストが綴る素晴らしい音楽と共に、
彼の波乱万丈な人生から伝えたいことを知ってほしい。
きっと大きなイマジネーションを得られることでしょう！



光をみつける

ヴァイオリニスト穴澤雄介からのメッセージ

監督・編集：永田陽介 出演：穴澤雄介、舞の海秀平
バリアフリー版制作：シネマ・チュプキ・タバタ
2022/日本/カラー/ビスタ/STEREO/DCP/80分
配給：フジヤマコム + アウトサイド @DOOR2023
© 2022 FUJIYAMACOM



本作品は「UDCast」によるバリアフリー
音声ガイド・日本語字幕に対応しています。

全盲のヴァイオリニスト穴澤雄介の新刊決定！
「光をみつける」穴澤雄介 著
ばるす出版/5月10日発売予定/1,650円(税込)
※ 電子書籍版もあり



anazawa-cinema.com

美しいヴァイオリンの音色を聴くロードショー

全国共通特別鑑賞券 ¥1,500(税込)販売中[当日一般¥1,800の処]

東京都写真美術館内1F受付、シネマ・チュプキ・タバタ及び本作品HPにて販売中！

※お買上げの方に穴澤雄介さんが描いた自画像の特製ポストカードをプレゼント[数量限定]

● 東京都写真美術館ホールでのバリアフリー音声ガイド・日本語字幕付き上映回もございます ● 舞台挨拶・トークイベント情報及び、上映時間は本作品HP・公式Twitterなどをご確認ください

5月30日(火)～6月11日(日)

※ 6/1(木)、6/5(月)休映

恵比寿ガーデンプレイス内

東京都写真美術館ホール

www.topmuseum.jp 03(3280)0099

6月15日(木)～6月30日(金)

※水曜定休・日本語字幕・イヤホン音声ガイドつき

JR山手線・京浜東北線田端駅北口から徒歩7分

シネマ・チュプキ・タバタ

https://chupki.jp/ 03(6240)8480